

4-10

主題 自分たちで育てた野菜だから・・・

QOL の向上

副題 みんなで食べれば美味しさ倍増！！

研究期間 24ヶ月

事業所 特別養護老人ホーム みやま大樹の苑

発表者：介護士 三澤 彰裕

アドバイザー：（任意）氏名（ふりがな）

共同研究者：介護士 内山 高敏

電 話 042-651-0161

メール taiju@azeriya.or.jp

FAX 042-651-0136

URL <http://www.azeriya.or.jp/taiju/>今回発表の
事業所や
サービスの
紹介

昭和 63 年 4 月に開設された、113 床、2 フロアの特別養護老人ホームです。八王子の北西に位置し、素晴らしい自然環境に恵まれています。同じ敷地内に養護老人ホームや救護施設、デイホームが併設されています。

《はじめに》

当施設ではクラブ活動の一環として、プレイルームという四季折々に合わせた活動(例：お花見や花火など)を月に 1 回職員 2 名で 10～15 名の入居者と共に行なっています。

《研究前の状況と課題》

○自然とのふれあい

- ・施設の中で生活が中心となり、自然との触れあう機会が少なくなっている。

○生活の充実

- ・食事以外はご自身の部屋で 1 日過ごす方もおられ、生活のメリハリがなく他者との交流があまりない人もおられる。

○職員体制

- ・個別の外出はあるものの、職員の人数が限られ、また入居者の重度化も進み大勢で外出する行事がなくなっている。

《研究の目標と期待する成果》

- ・昔を思い出し、野菜を育て、収穫する楽しさを実感していただく。
- ・料理を作るという共同の目標に向かって行うことにより他者との交流を深めQOLの向上の場を提供する。
- ・複数のクラブが合同でクラブ活動を行うことにより、食事する際や誘導時の入居者の安全確保ができ、より多くの入居者が参加できる。

《具体的な取り組みの内容》

園芸クラブと合同で活動行い、入居者を敷地内にある畑やプランターにお連れし野菜を収穫。取れたての野菜を入居者と交えながら調理を行い、苑庭で召し上がる。

- ・活動：年3回(7月・10月・11月)
- ・時間：調理 2～3時間 食事 2時間
- ・職員：4名(プレイルーム2名・園芸2名)
- ・対象者：経口摂取可能者

○事前に『日時』や『何を行うか』などを記載したポスターを貼り、入居者にお知らせする。また、口頭でもお伝えし参加を促す。

○当日は担当職員以外に各部署にも参加を依頼し、看護師や相談員など参加する事により、多くの入居者が参加でき、緊急時の場合も対応できる職員体制や器具(吸引器)を整えておく。

○調理は当日の午前中から行い、職員だけでなく入居者にも野菜などを切っていただき、みんなで調理する楽しさや職員との交流も深めていく。

○各入居者によって食形態が異なるため、その方に合った形態の調理方法で提供する。

例) 7月の場合

○収穫する野菜：じゃがいも

○ジャガイモを使用したメニュー

じゃがバター、フライドポテト、イモ餅のお汁粉

《取り組みの結果と評価》

○植物や野菜を育てることで入居者の生活の楽しみや生きてく希望にも繋がった。

○クラブを合同で行う前は入居者113名の内、経腸栄養者(6名)を除いた約18%程度の参加率であったが、合同で行なことで、入居者の参加率は65%と飛躍的に増加した。また、各入居者に合わせた食形態で提供したこともその要因の一つとも言える。

○職員だけが調理するのではなく、入居者にも役割をもって参加していただくことで、料理ができた時の喜びや一緒に作ったものを皆で食べることで美味しさも増し満足感が多いに得られた。

○摂取場所を食堂ではなく普段と違う場所(苑庭)にすることで、食べる意欲が沸き、食欲増進の効果も得られた。また、部屋に閉じこもりがちな入居者をお誘いすると、初めは渋々参加されていたが、会場に着き、いざ目の前に料理が出されると笑顔が見られ、他入居者とも談笑されていた。

《まとめ》

○入居者の重度化が進む中で、職員の人数も限られ大勢での外出する機会も少なくなってきているが、複数のクラブを合同で行うことにより職員の人数も確保され、安全かつ盛大に行うことができた。また、普段と異なる場所や食事を提供することで入居者の食事に対する意欲や他者との交流により会話も弾み、笑顔も多く見られ、QOLの向上に繋がったのではないかと考えられる。

《提案と発信》

施設の年間行事は、お花見や納涼祭など各部署がそれぞれの役割を担い、盛大に行うことができている。クラブ活動も同様で介護職だけでなく看護師や相談員など他部署との連携の強化により、入居者の笑顔がいっぱいで、楽しく安全にクラブ活動を行うことができると考える。